

平成27年
6月定例会

No. **190**

平成27年8月21日発行

はえばる 議会だより



議会報告会を開催	2
町道3路線を認定・1路線廃止.....	4
安全保障連法案の廃案を求める.....	6
委員会レポート.....	8
14人の議員が一般質問.....	10

やんばるへ遠足だ〜
夏の暑さなんかに
負けないぞ

写真：松田佳奈恵さん
(キッズクラブ・カナカナ)

題字：仲里 日菜子さん
(北丘小学校6年生)



はえるん

向上と地域の発展を目指す

町民の声を聞き、住民福祉の

会を開催

議会報告

議会改革
特集

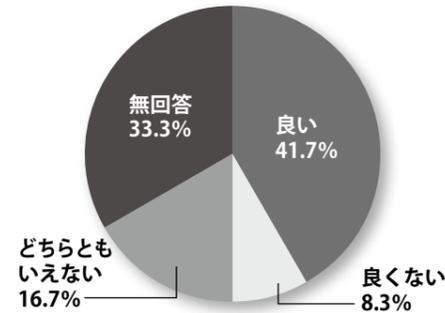


2部意見交換会 (5月19日ちむぐる館)



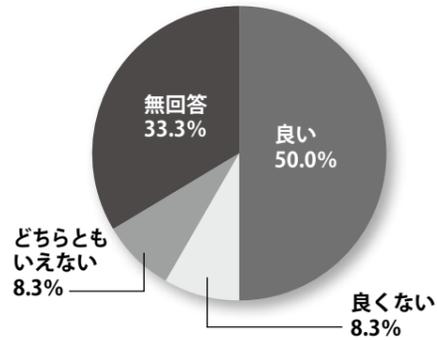
1部報告会 (5月28日中央公民館)

報告会の内容



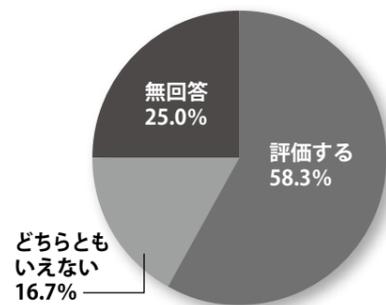
・予算額が大きく異なるとは数年間までの資料も取り入れた方が分かりやすいと思う。

意見交換会の内容



・議員が身近に感じて良かった。

議会報告会への評価



・参加者が少ない町民への周知や開催方法の工夫を
・議員と住民が顔を合わせて意見交換会ができることはとてもいいことだと思う。
住民の声をぜひ議会でも活かして欲しい。
・新年度分の意見等も材料にしてほしい。

議会報告会アンケート結果
ご協力ありがとうございました。(回収率44.4%)

開催の趣旨

議会報告会を5月19日(火)、28日(木)にちむぐる館、中央公民館で開催しました。今年で4回目となり2会場で27人が参加しました。

議会の監視機能や議会活動の状況を町民に直接報告・説明し、情報の提供や議会活動に対する批判や意見、町政に対する提言などを直接聴取することで議会の機能を高める趣旨で開催しています。

1部 議会報告会の内容

前回の報告会よりまとめた要望書に対する町からの回答の報告や、平成27年度の予算を中心に新規・主要事業の説明を行いました。資料として、政務活動費、議員・特別職報酬の比較表や、議会・委員会の活動内容も配布しました。

2部 意見交換会の内容

意見交換会は参加者が自由に意見を交わせるよう、座談会方式を採用しており、さまざまな意見を聞くことができました。

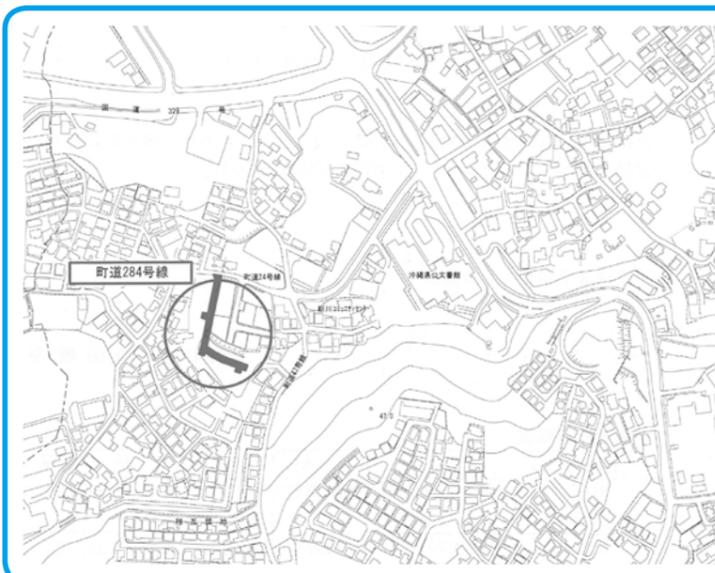
- ・保育士や幼稚園教諭の人員確保・待遇改善を
- ・各字・自治会の公民館等の老朽化をどう考えているか
- ・町産品の学校給食への利用促進を
- ・遊休地を市民農園として活用できないか
- ・J Aと連携し、「ファーマーズマーケット」くがに市場」を盛り上げること
- ・通学路の道路工事における安全確保を徹底すること
(誌面の都合上、一部掲載)
- ・町政に対する意見・提言で重要なものを町長へ要望します。

6月定例会

6月9日～19日までの10日の会期で開かれました。提出された議案は審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。また、14人の議員が一般質問を行いました。

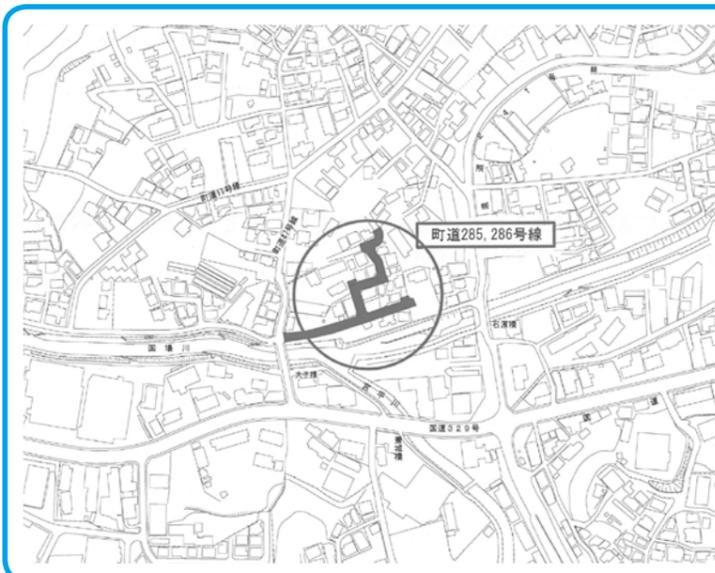
町道の認定について（新川）

新川に集合住宅ができることから町道284号線を認定しました。（P8参照）



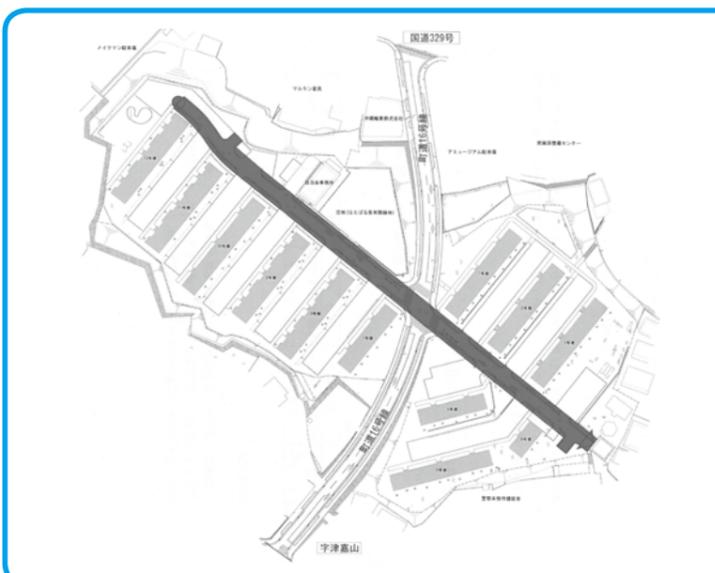
町道の認定について（兼城）

兼城のイエローハット裏手の町道285・286号線を認定しました。（P8参照）



路線の廃止について（第二団地）

第二団地の建て替えにともない町道118号線を廃止します。（P8参照）



補正予算 全会一致で可決

一括交付金6589万円が内諾
沖縄振興特別推進交付金を活用した事業が
新たに国から認められました。（6月補正分）

*事業費の80%が交付されます。

一括交付金（沖縄振興特別推進交付金）はこれまでに提出した54事業の内諾を得ました。その中から、補正予算に提案された事業を紹介します。

観光発信施設の整備

事業費 620万円

津嘉山地区内にウルトラマンの生みの親の1人である金城哲夫氏や本町の偉人らの常設展示を行う観光発信施設を整備します。
整備に伴い、同施設を含めた町の観光発信の基本構想・基本計画を策定します。



金城哲夫氏

宮平地域に資料館整備

事業費 3556万円

伝統芸能の保存継承のため、宮平に資料館を整備するための設計料です。
宮平の獅子舞など文化資源を活用した地域振興を図ります。また、災害時の緊急用避難所やコミュニティセンターの機能も有した施設として活用します。
旧宮平保育所跡に建設する予定です。



宮平の獅子舞

農産物の販売促進

事業費 723万円

へちま及びびすターフルーツを県内外へ販売促進を図る事業です。神奈川県横浜市で開催される「沖縄チャンプルーカーニバル」等に出品し、クッキングショーやナーベラーレシピコンテストも行います。

和牛改良への補助

事業費 300万円

仔牛の品質の向上により高値での出荷が行えるよう、系統の良い優良母牛導入経費への一部を支援します。優良繁殖牛1頭につき、購入価格の2分の1（上限50万円）を補助します。農家の経営安定化を目指します。

一括交付金内諾状況（6月現在）

南風原町	事業費	交付金額
配分予定	7億5,125万円	6億100万円
内諾分	6億964万円	4億8,770万円

※事業費の80%が交付金額となります。

「安全保障関連法案」の廃案を求める意見書
賛否分かれる賛成多数で可決

※意見書は一部抜粋しています。

安倍内閣が提出した「安全保障関連法案」は政府の判断で他の国への武力行使に参加することを可能とする法案である。これまでの憲法解釈では「海外での武力行使は認められない」とされた。

「安全保障関連法案」は日本に対する武力攻撃がなくても政府が「存立危機事態」と判断すれば武力行使できる。日本国憲法は戦争と武力行使を永久に放棄し、戦力保持を禁止、交戦権を否定している。前文と第9条にも恒久平和主義を規定している。法制への改変は憲法違反であり許されない。

70年前、本町も当時の村民の39%が戦死した。『ふたたびあやまちを繰り返させない』との決意をこめ（南風原町非核地域に関する宣言）、安全保障関連法案の廃案を求める。

提出者 大城毅
あて先 内閣総理大臣 他

採決の結果	宮城 清政	大城 真孝	金城 好春	玉城 勇	上原 喜代子	宮城 寛諄	大城 毅	赤嶺 雅和	花城 清文	浦崎 みゆき	赤嶺 奈津江	照屋 仁士	大宜見 洋文	大城 勝	新垣 由雄	知念 富信
可決	—	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：宮城清政議員は議長のため採決に加わっていません

原案への反対討論

○赤嶺奈津江
世界情勢は激変し、領空・領海侵犯やテロも起こっている。法案の慎重審議は必要であるが、廃案にすればいいという問題ではないため反対する。

○浦崎みゆき
国民を守る隙間ない防衛体制を整備する法案である。国際社会の平和を目的としている。憲法9条の枠を超えるものではない。

原案への賛成討論

○宮城寛諄
自国の存続危機を政府が判断した場合に、自国が攻撃されていなくても友好国の戦争に自衛隊を派遣できる。日本の若者が戦争で人を殺し、殺されることはあってはならない。法案は戦争法案であるため原案に賛成する。

陳情を受け委員会で審議し本会議で採決した結果、意見書を提出しました。

所得税法第56条の廃止を求める意見書

所得税法第56条では家族従業者への対価支払いは必要経費に認めていない。「自家労賃を必要経費」するよう廃止を求める。

30人以下学級の早期完全実現のための意見書

30人以下学級の早期実現を国の責任で行い、人的・財政的措置を行うこと。

義務教育費国庫負担拡充及び教育条件整備の意見書

国の補助金がなくなると自主財源の厳しい地域は教育に十分な予算を回せない。教育条件の地域格差が生じるため拡充を要望する。

提出者 赤嶺雅和

臨時会
7月28日

一括交付金3千809万円が内諾
沖縄振興特別推進交付金を活用した事業が新たに国から認められました。(7月決定分)

*事業費の80%が交付されます。

平和の日コンサート

事業費 250万円

平成27年10月12日に町民広場において平和の日コンサートを実施します。

●10月12日は何の日？

昭和21年10月12日に南風原村役所が大見武収容所から現南風原小に移り、地元で業務を再開した日。



第1回平和の日コンサートの様子

サッカー競技用備品購入

事業費 1009万円

コーナーキック付近やゴール後ろに人工芝、芝用台車、塗料専用ライナー、スコアボードを黄金森陸上競技場に整備します。



名古屋グランパスキャンプ風景

Jリーグキャンプ誘致

事業費 2550万円

名古屋グランパス春季キャンプ誘致活動の一環としてホームスタジアムで沖縄南風原デーを開催します。

議員研修

全国研修会パネリストとして発表
「開かれた議会」の取り組みについて

はじめに

平成27年5月26日に東京都の中野サンプラザホールで行われた町村議会議員・副議長研修会において、知念富信副議長が議会の取り組みについて発表を行いました。



知念富信副議長がパネリストとして登壇

議会広報の強化

広報誌は、議案や一般質問のみならず、各委員会での審議内容を紹介する『委員会レポート』や議会活性化につながる特集を掲載しています。

議会報告会の実施

議会の監視機能や議会活動を町民に直接報告・説明し、議会活動に対する意見を直接聴取し活力ある発展に資する目的で開催しています。

傍聴者へ議案の写しなどを貸し出す

平成26年6月定例会から議案関係書類を傍聴者へ貸し出しを行ってしています。

議会中継の強化

平成25年12月からインターネットによる生中継及び録画配信を開始しています。

委員会
レポート

議案をより深く審査するため、
2つの所属委員会に分かれ審議しました。
町道認定にあつては実際に現場調査しました。



県営第二団地の建て替えにより廃止を予定している町道118号線は廃止しても住民の通行に影響を及ぼさないことを確認しました。

経済教育委員会

委員長…玉城勇 副委員長…上原喜代子
委員…知念富信・花城清文・赤嶺雅和
宮城寛諄・大城真孝

町道の認定審査のため委員全員で現場調査し、一般交通用に供することに問題がないことを確認しました。

新川に町道284号線を認定

町道284号線は新川区内に14戸の住宅ができたことにより、その生活道路として認定する必要があると確認しました。

問 行き止まり道路となるが、災害時の対策はどうか。

答 2m幅員の避難通路を整備している。



2m幅員の避難通路

兼城の285号線さらに調整を

町道285・286号線は兼城のイエローハット裏手の町道として認定するものです。町道285号線は町道11号線に突き当たる部分にまだ町道認定できない私道があることを確認しました。担当課からは町道認定できるように取り組むという説明がありました。



町道認定できていない未整備の私道

問 町道285号線に続く私道の町道認定に時間を要するのであれば、町道認定に先立って整備できないか。
答 認定前でも整備することが可能か調査する。

総務民生委員会

委員長…浦崎みゆき 副委員長…金城好春
委員…新垣由雄・大城勝・大宜見洋文
照屋仁士・赤嶺奈津江・大城毅

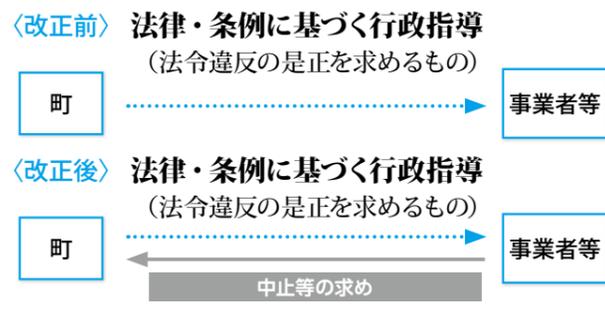
行政手続条例で権利保護

問 これまで行政手続規則で規定したものを条例に格上げして制定するというが、行政手続条例とすることで何が変わるのか。
答 行政手続条例は処分等の手続きに関する事項を規定している。条例とすることで、行政が行う手続き内容や行政処分の根拠が明確になる。行政運営における公平性の確保と透明性の向上を図るため制定する。市民の権利や利益の保護につながる。

問 行政手続法の改正ポイントは何か。
答 行政手続法の改正によって3つの条文も追加した。

- ① 処分の求め
- ② 行政指導の中止等求め
- ③ 行政指導の方法の改正

「行政指導の中止等の求め」のイメージ



企業立地マッチングは

問 津嘉山北土地区画整理区域内の地権者を対象とした「企業立地マッチング説明会」はどのようなものか。
答 農地として活用されていた区画整理地内の企業立地促進を図る目的がある。企業立地に適した土地等の情報を求めている事業者と産業用地として利用できる物件を持つ地権者の連携を図るため開催する。

地域農業活性化事業補助金

問 一括交付金事業である地域農業活性化事業補助金が約8千万円の減額補正されている。この事業は強化型パイプハウス設置に対する補助である。減額の理由は何か。
答 地域農業活性化事業補助金が大幅減額した理由は2つある。

理由1

スターフルーツが県から拠点産地認定を受けた。一部農家に対する補助が県事業の「災害に強い栽培施設の整備事業」の対象となり、町補助から外れた。

最終的にスターフルーツの補助は県補助事業対象が3戸、町補助事業対象が2戸、平成28年度以降に補助対象が3戸と変更になった。

理由2

きゅうりに対する補助も町の一括交付金から県補助事業の「特定地域経営支援対策事業」となった。



総務民生委員会の審議の様子



大城 真孝 議員

政策を問う ところが聞きたい

町立津嘉山地区公民館の改築を

答 有利な補助金制度を活用し検討していく

問 昭和55年建設の町立津嘉山地区公民館は、現在の建築基準では耐震構造不適格建物である。改築できないか。

副町長 質問のとおり現在の耐震基準では、耐震不適格建物である。今後調査をして、地域の要望や建物の現状等を勘案する。公民館整備基準や公民館等整備事業基準要綱その他の有利な補助金制度を活用できないか、地域と協議しながら検討していきたい。

問 津嘉山地区は、今では9千人を超える人口となっている。町の補助事業がなければ公民館は造れないと思うが、町長はどう考えるか。

町長 津嘉山地区公民館は築37年になる。観光会館のような名称で有利な補助制度が活用できないかという思いがある。津嘉山独自の大綱曳きをうまく観光と結びつけ後世に保存していけないか、町としても最大限の努力を尽くしたい。



戦後初の大綱曳き(長刀と刀)

幼稚園土曜預かりを問う

問 現在、土曜日も含めた幼稚園の職員体制はどうなっているか。

教育長 4幼稚園12クラスのうち、職員10人、臨時職員2人を配置している。月々金曜日までの預かり保育担当の臨時職員は11人配置している。土曜日の預かり保育は、各園とも職員2人と臨時職員2人で対応している。土曜日代替えの臨時職員は1園は配置したが、他の3園はまだ配置できていない。早めに配置できるように努力する。

問 平成28年度からの4歳児受入に向けての職員体制はどのように考えているか。

教育長 平成28年度に合計9人の職員採用を要望している。
① 4歳児受入のため 4人
② 今年度退職者の補充 3人
③ クラス担当の臨時職員を本務職員にするため 2人

問 4歳児受入の目的は、待機児童解消を考えてのことだと思いが、将来は3歳まで受入を考えているのか。

教育部長 幼稚園教育は3歳児から5歳児までとなっている。平成29年度に状況を見ながら検討していきたい。

問 今年度に予定されている幼稚園の増築は、入園児の増や3歳児受入を考慮し、2階に増築できるように設計を行うべきではないか。

学校教育課長 将来、人口が増えた場合は増築できるように2階建ての計画を進めていく。

教育長 危機管理の観点からも2人で保育するよう対応する。

私道を公道にするために

問 個人所有であっても公衆用道路として利用されている道路などの市町村にもある。個人を犠牲にしないためにも公道への移管が必要である。市町村が一体となり国・県に買い上げを要請する行動ができないか。

副町長 本町は認定基準に該当し、無償譲渡された場合に町道認定している。国・県への要請は予定していない。

町道21号線の拡幅と冠水対策は

問 新川集落から県道241号線へは青信号でも合流できず、渋滞する。新川166番地(旧伊佐商店)横から南風原バイパス間の町道21号線を拡幅できないか。

副町長 新川交差点は南部国道事務所の計画がまだ整って

いない。計画進捗を踏まえ町道整備の必要性を検討する。

問 新川185番地に集合住宅が建築中である。雨水による町道21号線の冠水が心配される。側溝を拡幅してはどうか。

副町長 事前協議の段階から水量を変えないよう指導している。敷地内に浸水枡を設置し、町道の排水溝への放水を抑制する計画である。



こんな質問もしました
○ 黄金森公園トレーニング室を利用しやすくないか

幼稚園全園での土曜日預かり保育は税金の無駄遣いではないか

答 保護者の要望や環境整備のため4園で実施している

問 幼稚園の3点セット(延長保育・給食・専任園長)は就園率を高めるためであったが就園率は前年度の70%から67%に下がっている。土曜預かり保育は4園で20数人である。全園での実施は税金の無駄遣いではないか。

教育長 保護者の要望もあり実施している。子ども・子育て支援制度で幼稚園の環境整備を図る必要がある。

問 代替教諭の配置が間に合わず、土曜日勤務の振替休が取れないという。超勤手当も支給されていない。園運営に支障がでるのではないか。

教育長 早急に代替教諭を配置する。振替休が取れない場合は超勤手当を支給する。

問 南風原・北丘・翔南幼稚園では土曜日に1人で保育する時間がある。救急が発生した場合どうするのか。不審者等から園児を守る危機管理は不十分ではないか。



花城 清文 議員

※記載内容は質問議員が要約し、広報委員で編集しており、全文は議会事務局やHP、図書館で確認できます。

J Aフアーマーズ 南風原店周辺交差点 の交通安全対策を

答 管理者の南部国道事務所から検討すると返事を得た

問 国道507号バイパスの山川交差点は、JAフアーマーズ「くがに市場」へのアクセス道路として重要な位置にある。この交差点は車両同士の右折、左折時の衝突事故が多い。町はこの交差点の危険度をどう捉えているか。

副町長 道路管理者の南部国道事務所も現状を認識している。対応策を検討すると返事を得ている。

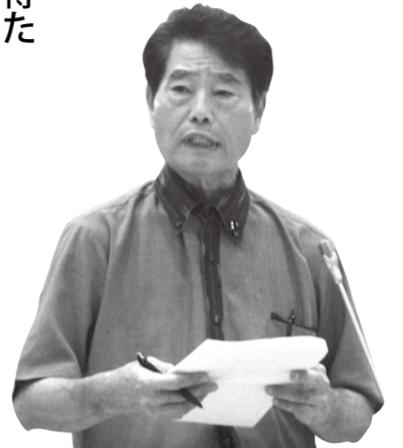
問 交差点内の衝突事故対策として、右折、左折帯の路面を赤、緑などカラー舗装色分

けできないか。

総務部長 交差点を通過する車両が迷わず交差できるようにしたい。カラー舗装も含めて、南部国道事務所、与那原警察署、本町の3者で協議し、より良い方法を検討していく。

問 本町が安心・安全な道路網を有している町であることを、町内外にどのような形でアピールできるか。

総務部長 LED電光掲示板、ウェルカムボードなども活用し、いろいろな角度から発信できるように検討したい。



大城 勝 議員

町民の健康づくりに
フォークダンス活用を

問 若い時に多くの人が「青い山脈」のフォークダンスに興じたと思う。その時のわくわく感の意欲を持つことが健康で長生きするには大事だと考える。ダンスで町民同士の交流もできる。健康的なまちづくりのツールとしてフォークダンスが使えないか。

町長 町の催しでダンスを1曲など、環境を作ることは大事だと思う。町民同士が触れ合うきっかけを作ることには



かすりレディースフォークダンスサークル (公民館まつり)

良い発想と思う。
副町長 健康につながるものがフォークダンス活用の趣旨である。まさに行政に課せられた取り組みの一つである。健康的なまちづくりをかなえるよう努力したい。

こんな質問もしました
○公園の大型遊具の利用状況や安全管理はどうか

本配布等の継続や子育て関係図書を増冊計画に取り組んでいく。
はえばる町民大学の進捗を問う

問 はえばる町民大学実施への進捗状況はどうか。

教育長 今年度の実施計画で対応し、実施は平成29年度を予定している。

問 さまざまな活動リーダーや公共団体事業とも絡めた講座が開設できないか。

教育長 近隣市町村の状況も参考に調整し、趣旨の講座が開設できるように検討する。

こんな質問もしました
○子ども・子育て支援新制度と待機児童改善は
○JA「くがに市場」を問う
○プレミアム商品券の進捗は
○MICEへの参入は
○第五次総合計画策定について

小中学校行事の 日程変更は 説明はしているか

答 PTA役員会や、公文書等で行っている

問 中学校のスポーツフェスタが平日に日程変更された。校区地域への説明は行ったか。

教育長 PTA役員会や総会、公文書等で説明している。

問 翔南小学校伝統文化週間行事を縮小変更する根拠と日程変更は、校区地域へ事前に説明したか。

教育長 日程等で大きな変更はない。しかし、今年度は学芸会を実施するため、昨年度のような取組はできない。伝統文化週間の見直しは、PTA役員会や学校評議員会で提案している。

問 小中学校児童生徒へスマートフォン利用の時間制限を設けるべきではないか。

教育長 家庭内での利用制限や学校外での利用についてPTA支部懇談会等で話し合いたい。スマートフォン利用に関する



大宜見 洋文 議員

図書館の運営方針は

問 図書館の運営方針は、子育て支援を努力目標としていると確認した。方針の根拠となる課題と子育て支援での具体的な施策は何か。

教育長 図書館の運営方針に子育て支援を掲げ、特色ある図書館づくりを推進中である。子育て関係図書の充実を図ることが課題である。乳児健診時ブックスタート事業で、絵



サイバー講習会 (南風原中学校)

事項を取り決めるように提言をする。



知念 富信 議員

兼本ハイツにし尿処理跡地返還を

答 返還すべき土地とは考えていない

問 兼本ハイツのし尿処理場跡地は、下水道整備で更地になっている。県住宅公社から移管された土地は自治会に返すべきではないか。

総務部長 昭和57年に本町に移管された。昭和60年の下水道の供用開始から始まって、浄化槽の撤去工事等を本町が行っている。自治会へ返還すべき土地とは考えていない。



し尿処理場跡地(兼本ハイツ)

問 し尿処理場跡地は普通財産になっているが、定義はどうなっているか。

総務部長 一般的に行政の供

しているものが行政財産である。それ以外の売却や賃貸等を目的とするものが普通財産となる。

問 し尿処理場跡地2カ所(92坪、60坪)を駐車場に整備し、兼本ハイツに貸すことは可能か。

副町長 駐車場としての整備は考えていない。活用方法は今後検討していく。

問 兼本ハイツ集会所の建て替えを求める声がある。補助事業を活用できないか。

副町長 補助制度を活用し改築を地域と協議したい。建設時期等も含めて検討していく。

MICEとの連携や企業誘致で特色あるまちづくりを

問 本町はマリントウン地区の大型MICE施設にどのように参画する予定か。

副町長 本町のまちづくりにはどのように有益なかたちで反映していくのか、さまざまな角度から検証を行っていく。

問 企業誘致の施策や土地利用情報などはあるか。

副町長 未利用地を中心に地権者と企業のマッチングセミナーなどを検討する。土地利用情報も企業や地権者から誘致関連の話など、県の担当所管を含め関係部署と協議している。

問 本町の発展のため調整区域見直しを提言するべきではないか。

町長 照屋、本部、喜屋武地区の市街化区域編入を県に要請しているが、厳しい状況である。県からは新たな地区計画を入れるようにと言われている。既存の集落への計画は不可能に等しく厳しい。地域の実情を訴え、見直しができるよう取り組む。

問 桁下の駐車場は賃貸契約なのか。

区画下水道課長 4月1日から9月30日まで6カ月間の賃貸契約を結んでいる。

黄金森公園にカンナの花を

問 黄金森公園陸上競技場のスタンド後方の壁に観葉植物が植えられている。しかし、だいぶ枯れている。カンナの花を植えることはできないか。

経済建設部長 下段で試験的に植栽して、状況が良ければ拡大していきたい。

養豚農家の防疫対策に補助を

答 町補助金で消毒液及び殺虫剤購入費の補助を行っている



金城 好春 議員

問 県内の養豚場で4月と5月に連続して豚流行性下痢が発生した。本町の防疫対策はどうなっているか。

副町長 家畜総合対策補助金により養豚農家に対し、消毒液及び殺虫剤購入費の補助を行っている。

問 豚流行性下痢ウイルスはすべての年齢の豚が感染するという。一斉防除用の大型消毒器を補助し、防疫対策に役立てることはできないか。

副町長 沖縄県畜産振興公社の行う補助事業がある。平成27年度事業として津嘉山支店から本店に対し要望書を提出していると確認した。事業採択の結果はまだ出ていない。

津嘉山大橋の桁下利用は

問 国道507号バイパスに架かっている津嘉山大橋の開通はいつか。

副町長 土地区画整理事業の



津嘉山大橋桁下の状況

事業期間が平成30年度までとなっている。それまでに供用開始ができるよう努めていく。

問 津嘉山大橋の桁下は駐車場として利用するのか。

副町長 桁下を有効利用する計画をしているが、実施計画はこれから進める予定である。今後、地域と協議し検討していく。

問 津嘉山大橋の桁下は、ロードで駐車場として区切られていた。駐車場として貸すのか。なぜ区分けされているのか。

区画下水道課長 近くにある事業所の職員駐車場として一部暫定的に貸している。



宮城 寛諄 議員

マイナンバー制度中止を

答 万全の対策を図り、取り組む必要がある

問 年金情報流出問題でセキュリティが万全でも情報が漏れる事態が起きている。マイナンバー制度は多くの個人情報が集約されている。町民の生活、財産、暮らしを守るために、マイナンバー制度の中止を要請すべきではないか。

副町長 マイナンバー制度導入に当たっては懸念されている課題に万全の対策を図りたい。住民サービスの向上となるよう取り組む必要がある。

町民の南斎場の利用は

問 南斎場は本町を含む関係6市町で運営されている。町内で南斎場を利用できなかった件数は何件か。

副町長 施設に空きがなかったか遺族の意向で他を利用したのは7件である。

問 町民が利用できなかった原因をどう捉えているか。

副町長 特定できない。

問 当初計画した予想人数と比べてどうなのか。

副町長 計画どおりと考えている。

問 他の施設を利用して割高の利用料(南斎場25000円、いなんせ斎苑50000円、石川葬祭場71600円)を払うことになる。それに対する補助はあるか。

副町長 差額に対する補助はない。

平成26年度南斎場利用件数

区分	利用件数
関係市町村(南風原町)	1522(227)
その他圏内	274
南部広域市町村圏外	408
合計	2204
平均利用件数	8件/日

※平成26年6月26日供用開始

問 関係市町に優先に割り当てることができないか。他の施設を利用したときは補助できないか。町民が不利益にならないようにすべきではないか。

副町長 朝30分の受付時間の

優先がある。使用料金を区別していることも妥当な配慮がされていると考える。

問 広域外も利用しているのならば、6市町の不利益にならないように進言してほしい。町内で利用できなかったケースが7件あったのだから補助を出す要請をしてほしい。町独自でもできないか。

町長 不利益を被っているとは考えていない。

農家の所得向上を

問 ファーマーズを中心にとり、JA、農家と協力して安全、安心な農産物の地産地消を進めいくことが農家の所得向上につながるのではないか。

副町長 一体的に取り組むことが大切だと思う。以前から役場や生産農家が構成する研究会で商品開発に取り組んでいる。数多くレシピも紹介されている。

「地域包括ケアシステム」の進捗は

問 地域包括ケアシステムの今年度の施策はどうか。また認知症対策として「初期集中支援チーム」の設置にはどのように取り組むか。

副町長 健康づくりの推進、介護予防、日常生活の支援の充実に取り組んでいく。支援チームは準備を進めている。

災害に強いまちづくりを

問 町民が時間軸に沿って防災行動計画をする「タイムライン」策定を考えてはどうか。

総務部長 今年度は、頻繁に来る暴風等について計画を策定する。その後、順次できる限り早く策定していきたい。

問 生活困窮者自立支援制度が4月より施行された。制度の特徴は、これまで個別に分かれていた相談窓口が一つになりワンストップでどんな相談にも対応できることである。南部地域では泉崎のグッジョブセンターに相談窓口が開設されている。町内での相談窓口が必要だと思いが本町の対応はどうなっているか。

民生部長 県より生活困窮者の早期発見・把握、一時窓口としての機能、自立相談支援窓口とのつなぎ役を依頼されている。支援が必要な方が相



グッジョブセンター
おきなわ(旧ろうきん本店)
利用時間 9時~17時
電話 86515006

生活困窮者自立支援制度の周知を徹底せよ

答 相談の機会を失わないよう体制を整える



浦崎 みゆき 議員

問 町民に制度をどのように知らせるか。

民生部長 ホームページや町広報誌、想定される関係機関と連携し相談につなげる。

問 自治体によっては、県と協力し無料塾等を行っている。本町に対象となる子どもの学習支援はあるか。

こども課長 平成25年より準要保護の児童を対象に学習支援を行っている。



照屋 仁士 議員

南風原町は将来「どんなまち」を目指すのか

答 さまざまな角度から検証を行っていく

問 大型MICE施設がマリントウンに決定した。ライカムはじめ県内各地で開発が加速される。南風原町は取り残されるのではないかと懸念されています。副町長、当該施設の波及効果をお聞かせください。

副町長 当該施設の波及効果を本町へ反映させられるようさまざまな角度から検証を行っていく。

問 鉄道交通網も注目される。新交通体制に付随する施設、駅関連する産業が当然考えられる。本町も積極的にその案を提示していく必要があるのではないかと懸念されています。

総務部長 回数もピッチも上げて勉強していきたい。議員の協力、助言も期待する。

産業振興課長 津嘉山地区からマッチングは進めていく。進めていくうえで事業所より情報を集め、企業側が進出しやすいよう検討したい。

増え続ける医療費の抑制はできるのか

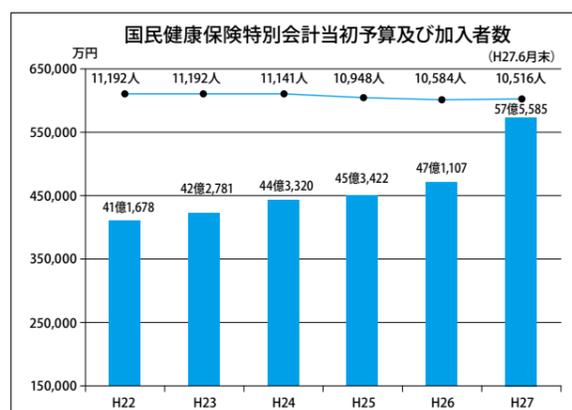
問 本町の予算総額210億の内、国民健康保険特別会計は57億円余にもなる。今年度国保特会は約10億円以上も増えた。制度上変わった部分と医療費増に伴う部分を町民に分かりやすく説明せよ。

民生部長 7億円余が制度上の増額。3億円が医療費増によるものである。

問 例年1〜2億円増の推移が今年はずでに3億円近く医療費増になっている。本町の人口は伸びているが国保加入者は減っている。医療費が増え続ける要因をどう考えるか。

民生部長 沖縄県の特徴で、

入院外の金額は全国最下位だが、入院費が高い。重症化してから医療にかかる傾向が見られる。入院の長期化、高額化が、結果的に医療費全体の総額を高めている。



こんな質問もしました
○南風原・与那原バイパス 工事進捗の見える化を
○ファーマーズと連携を
○第四次総合計画の評価分析を

問 本町の均衡ある発展のため、どの集落においても同じように土地利用をする必要がある。那覇広域都市計画区域に入っていることが足かせになっていないか。もしそうであれば、この都市計画区域を抜けてもいいのではないかと懸念されています。副町長、南風原町は道路網のアクセスが良い。国道507号や南風原・与那原バイパスができてきたが用途の見直しができないという事になると町民は大きな不利益を被る。南部全体として那覇広域から抜けることを考えることも必要ではないか。他の市町ができれば南風原町だけでもと腹をくくって行動したい。

国道早期整備の要請を

問 南風原・与那原バイパス、那覇空港自動車道の小禄道路について平成32年をめどに早期整備を南風原町から国へ要請すべきではないか。

南風原町の均衡発展に那覇広域都市計画は足かせでは

答 那覇広域からの離脱も考える



玉城 勇 議員

副町長 南風原・与那原バイパスは、沖縄総合事務局と南風原町建設行政に関する懇談会で早期整備に向けた要望を行っている。小禄道路も早期整備に向け要請をしていく。

地方創生実現に向けて

問 まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定は努力義務が課されている。地域に合った処方箋づくりを本町はどう取り組むか。

副町長 総合戦略の策定及び推進は、全庁的に取り組む。南風原まち・ひと・しごと創生総合戦略推進本部を設置する。住民や有識者からの意見等を受け、今年度中に総合戦略を策定する。

「くがに市場」盛り上げに

問 「くがに市場」は地場農産物の魅力をPRし、地産地消の推進拠点としての期待がある。



「くがに市場」の様子

副町長 国・県の補助事業や一括交付金を活用したい。農産物を増やせるよう施設や機械等の導入に積極的に取り組む。生産体制の強化に努め、関係部署と連携を図る。商品開発及びイベントの協力にも対応する。



大城 毅 議員

安保関連法案は憲法違反 町長の見解は

答 いかがなものかと思っている

問 安倍政権が国会に提案している安保法制は、戦力不保持、戦争放棄を明記した憲法に違反している。町長の所見を伺う。

町長 今回の改正についてはいかがなものかと思っている。憲法第9条を大事にするべき。現状に不備がなければ変える必要はない。

辺野古新基地建設に反対するのであれば、どう行動するか

問 新基地建設を止めさせる上で町長はどう行動するか。

町長 辺野古の新基地建設問題等においては翁長県知事と行動を共にする。

災害時の要援護者情報の共有化は

問 独居老人など災害時の要援護者・弱者への避難誘導ができるような必要な情報共有体

制はできているか。

副町長 現在、災害時要援護者名簿を作成したところである。今後、要援護者が地域内で安心・安全に暮らすことができないよう社会福祉協議会、民生委員、児童委員の協力を得て、災害時要援護者台帳を整備していく。

翔南小、南星中の洋式トイレへのリフォームは

問 翔南小、南星中のトイレを洋式中心へのリフォームの進捗状況は。

教育長 現在、洋式トイレは翔南29%、南星21%、他の4校が69%です。平成28年度から30年度までには改修していく。

与那覇区内の町道整備について

問 よなは保育園の裏にある町道168号線の排水枡が大雨時に氾濫することがあるが、冠水への対策はあるか。

まちづくり振興課長 今回堆積があったのは、蓋からの流入により流れが悪くなっていたと考えられる。蓋を14枚ほど掛け替えてうまく流れるようにしているの、もう少し状況を見たい。

問 町道32号線、南風原日の出園デイスタービスセンター前の道路は、通学路として利用されている。グリーンベルト(歩道境界線)を設置できないか。

副町長 町道32号線については、以前より同様な要望があり、グリーンベルトは設置されていないが、区画線と「速度を落とせ」の路面表示を設置している。現在、町の維持管理については、構造物の破損や台風等の対応など緊急性のあ

沖縄銀行南風原支店前のバス停に屋根を

問 沖縄銀行南風原支店前バス停に以前のように屋根が取り付けられるようにできないか。

副町長 沖縄県バス協会によって7月ごろに設置予定と確認している。



沖縄銀行南風原支店前のバス停

るものから優先的に行っている。グリーンベルトについては、今後検討していく。



グリーンベルト設置要望箇所

与那覇地域の公園整備について

問 近い将来に、与那覇地域への公園建設に取り組む予定はあるか。

経済建設部長 町内では、いくつかの公園が今整備中であり、その公園の進捗と併せての計画となる。今後、地域との協議を持ち基本計画、実施計画を踏まえて、なるべく早めに事業ができるように努めていきたい。

認可外保育園の認可化への取組は

答 よなは保育園の認可化を平成28年4月に向けて取組んでいる



新垣 由雄 議員



赤嶺 雅和 議員

マイナンバー制度を問う

答 もろもろの課題があるので、国会でも先送りになっている

問 マイナンバー制度と住民票コードとの違いは何か。
総務部長 住民票コードとは住民基本情報という利用目的の特定のための番号である。マイナンバーは利用が断定されていないが個人に全部振られる。

問 マイナンバー制度で情報流出が心配されるがどう考えるか。
総務部長 この番号から芋づる式に全部のデータが下がってくるものではない。社会保障や税務情報は所管が保持している。もろもろの課題があるので国会でも法案が先送りになっている。



待機児童解消に向けた対策は

問 待機児童解消に向けて本町の対策はどうか
副町長 平成27年3月に策定した南風原町子ども・子育て支援事業計画の5カ年計画で取り組んでいく。さらに、27年度から3カ年間で待機児童ゼロに向けて各種施策を進める。

問 具体的な施策はあるか。
こども課長 平成27年度にさるご保育園の増園、認可外保育園1カ所の認可化、さらに1園認可保育園の分園を進めている。教育委員会は平成28年4月に幼稚園の4歳児受入を進めている。平成28、29年度には小規模保育所、認可保育園の創設が1カ所、既存の認可保育園の改築が1カ所など3カ年で待機児童ゼロにする計画である。

少子化にどう取り組むか

問 少子化対策について本町の対策は。
副町長 少子化対策基本法に基づき、少子化社会対策大綱が閣議決定された。結婚、妊娠、子ども子育てに温かい社会を実現することが明記されている。本町は「子どもが育つ喜び、育てる喜び」を掲げ南風原町子ども子育て支援事業計画に沿って事業を進めていく。

問 具体的にどういう内容の施策か。
民生部長 安心して子どもを生み育てやすい環境を整えていくこと。集い・交流によっての子育て支援の充実、地域での子育てネットワークの構築あるいは子育てに関する情報提供を充実、子どものセーフティネット(経済的負担軽減継続)に取り組んでいく。

及ばなかった。

問 授業日数・時間を確保しながら、学校行事も行うために土曜日授業を検討してはどうか。
教育長 児童生徒のゆとり感や学校・家庭・地域の連携、そして教員の多忙感の問題などまだまだ検討することもある。校長会等の意見も聞きながら、今後議論をしていきたい。

問 今年から鹿児島県では、全公立小中学校が土曜日登校になった。土曜登校が増加傾向にあるがどう考えるか。
教育部長 県内外の取組の情報を収集して、判断していく。

問 今年から鹿児島県では、全公立小中学校が土曜日登校になった。土曜登校が増加傾向にあるがどう考えるか。
教育部長 県内外の取組の情報を収集して、判断していく。

人口増加に向けた町道整備を問う

問 字・自治会のなかには道路が狭く、歩行者の安全を確保することが難しい場所もある。字・自治会内の町道のチェツクをし、再整備が必要な箇所を計画的に整備するべきではないか。
副町長 歩行者の交通安全対策では、地域の状況や問題等を踏まえ、町道の点検チェツクを検討し整備計画の立案に向けた取組を考えていく。



側溝の清掃作業

学力向上と土曜日授業導入を問う

問 小中学校でパソコンやタブレットを使っている授業も利用している。各小中学校の授業にも利用できるよう図書館に電子図書を導入してはどうか。
教育長 今後、調査研究をしていく。

問 隣市町の図書館と比べ、本町の図書館は小さく、蔵書数も少ない。新しい図書館の建設を現時点で検討しているか。
教育長 新たな図書館の計画はない。蔵書数の充実を図るよう努める。

町立図書館に電子図書の導入を

答 町外、県外も含めて調査研究をしていく



赤嶺奈津江 議員

問 昨年の全国学力テストで沖縄県は大幅な躍進を見せた。本町の結果はどうだったか。
教育長 小学校では国語A、算数A・Bで、全国平均を上回った。中学校では県平均を上回ったものの全国平均には



子育てしやすい町へ

津嘉山
おもしろ
大城 悦子さん
えっこ

南風原町は「便利で住み良い町だね」とよく耳にします。子育て環境、特に待機児童問題に力を入れていると感じます。

行政と認可保育園の理解と協力により、入所児童数も年々増加しています。

一方で、近年は人口が増え続け、待機児童は解消し

きていない現状もあります。

子どもは、多くの方々の力で大切に守り育てることが必要です。

議会においても、教育や子育てについて何度も議論されていると思います。

将来を担う子ども達に夢と希望を与え、心豊かに成長して欲しいと願いをこめ

「南風原町子ども・子育て支援事業計画」も策定されました。計画実現に向けて取り組んでいるとのことです。

今後さらさらに安心して子どもを生み育てるための支援を期待します。

南風原町に住んで良かったと、町民が誇れるまちづくりに期待しています。

議場 華やかに

～ありがとうございます～

6月定例会の開会に際し、JA津嘉山支店よりストレリチアが、南風原町農業青年クラブよりひまわりが寄贈されました。

地味になりがちな議場が華やぎ、清々しい気分で議論に臨めました。



次回定例会の開会予定

9月4日(金)午前10:00

南風原町議会中継

検索

広報委員会

●委員長

金城 好春

●副委員長

赤嶺 奈津江

●委員

大宜見 洋文

照屋 仁士

赤嶺 雅和

宮城 寛諒

編集後記

5月19日、28日の両日に、第4回議会活動報告会を開催しました。今回は、開催日だけでなく、事前に町民の皆様から地域の問題点や議論してほしいこと・聞きたいことを募集し、ご意見ご提言等をいただきました。受け付けた内容は、事前に精査し報告会で報告できることなどは、早めに対応させていただきます。

また、平成26年度から支給している政務活動費についての質問や町民が最も関心のある事業等々、多岐にわたる意見交換会でした。今後の進捗状況は次号以降に掲載していきます。頂いたご意見やご提言を深く受け止め、誠意を持って対応し、日々の議会活動に精進してまいります。

(担当/赤嶺 奈津江)